

3) 大学院教員へ Faculty Development の実施

大学院委員会と倫理委員会共催でFD「臨床研究に関する講習会」を2回実施した。

日 時：平成21年6月16日（火）18：00～ 講 師：薄井紀子

日 時：平成21年6月29日（月）18：00～ 講 師：藤原康弘

4) カリキュラムの内容の検証

- ① 共通カリキュラム必修科目「医学教育学」、「医の倫理」、「医学研究法概論」の授業コマ数を8コマとした。
- ② 当講義は大学院生のみならず研究者にとって有益な講義であったため、講義の一部を公開講義とし、社会人大学院生でも履修できるよう動物実験や医療統計学を土曜日に開講した。
- ③ 平成22年度から選択カリキュラムの授業の一部に e-learning システムを導入することにした。

平成22年度の大学院入試は2回実施し、1回目は平成21年10月3日に、2回目は平成22年2月24日に実施した。その結果、35名（うち社会人7名）が合格した。この結果、大学院全体の学生数は102名となった。本学の大学院生は本学の各講座、総合医科学研究センターのみならず、国外ではカリフォルニア大学、ボストン大学、スタンフォード大学、ベイラー医科大学など、国内では東京大学、大阪大学、防衛大学校、慶應大学および放射線医学総合研究所、国立成育医療センター、国立感染症研究所など国内外の様々な大学、研究所でも広く研究を行っている。

2. 看護学専攻修士課程

本課程が平成21年4月に開講したのを受けて、課程の安定的な運営に努めるべく研究科委員会、大学院委員会、教学委員会、FD委員会、大学自己点検・評価委員会、入学試験委員会を発足させ、運営を図った。

教員への教育研究支援として、博士課程と同様に授業料の返戻制度を利用して「研究指導費」を創設して、教員への教育研究支援制度を作った。

また、学生に対しては、博士課程と同様な「研究助成制度」を創設して、学生にとっては、研究指導費の院生使用分と研究助成制度により、活動の範囲や内容を高めるようにした。

入学試験は、募集を平成21年9月1日（火）～9月25日（金）間に行い、出願資格認定試験を平成21年10月3日（土）、一般入学試験を平成21年10月18日（日）に実施した。

その結果、17名の応募があり、12名が合格した。

また、文部科学省へ大学等の設置に係る設置計画履行状況報告について、平成21年5月14日（木）に提出し、平成22年2月5日付で、「特段の留意事項は付さない」との通知を受けた。

6) 慈恵看護専門学校の様況

看護専門学校学生数（平成21年5月1日現在）

	学生総定員数	1学年定員数	1年生	2年生	3年生	計
	人	人	人	人	人	人
慈恵看護専門学校	300	100	102	104	99	305
慈恵第三看護専門学校	150	50	51	53	49	153
慈恵青戸看護専門学校	120	40			27	27
慈恵柏看護専門学校	240	80	84	76	55	215
計	810	270	237	233	230	700

(1) 慈恵看護専門学校（校長：川村将弘、副校長：蝦名總子、事務長：岡村秀樹）

I. 教学関係

1. 運営委員会

- ① 慈恵看護専門学校運営委員会は校長、副校長、教務主任、事務長、慈恵会局長の5名をもって構成され、定例として毎月1回開催されている。
- ② カリキュラム運営委員会は副校長、教務主任、カリキュラム委員6人で構成され週1回開催されている。

2. 教学関連の主な事項

- ① 平成21年度1年生（60期生）102名（新入生101名＋復学者1名）、2年生（59期生）104名、3年生（58期生）99名、で新学期をむかえた。
- ② 平成21年度オリエンテーションは4月8日から4月23日にかけて、学校生活を円滑に送ることができるようガイダンスが行われた。この間に上級生と交流する機会も持った。オリエンテーションの一環として1年生を対象に防災訓練を実施した。
- ③ インフルエンザ流行のため、罹患した学生に不利益が最小になるよう試験日程等の配慮をした。
- ④ カリキュラム改訂
平成21年度入学生より新カリキュラム（97単位）を導入。教育内容の精選を図りコミュニケーション能力や、フィジカルアセスメント能力の向上を目指した科目を開設した。また統合科目について教育内容を精選すべく複合した臨床看護技術を演習する科目を開設した。
今年度初めて、成人看護学3実習において3年生全員に夜間実習を経験させた。夜間の看護師の仕事の実際や患者の様子を知り看護者としての役割を広く学べた。2年後の統合実習に向けて示唆を得ることができた。
旧カリキュラム未履修科目を持つ者が単位を新カリキュラムの教授内容で履修できるよう単位互換の整理、および対象学生へのガイダンスを行った。
- ⑤ 次の期間に定期試験を実施した。
 - ・前期 平成21年 9月16日～ 9月26日
 - ・後期 平成21年12月21日～12月22日
平成22年 2月12日～ 2月22日
- ⑥ 平成21年10月8日には東京都看護協会主催の看護学生看護研究学会（普門館）に2、3年生が参加。本学の学生2名が発表した。
- ⑦ 平成21年10月22日、23日、3年生の学外セミナーを実施。「ケアの本質」について話し合い看護についての学びを深めた。
- ⑧ 平成21年10月30日看護研究発表会、平成22年3月3日看護観発表会を3年生が行った。
- ⑨ 平成22年3月13日に卒業式が行なわれ、93名が卒業し、優等賞と同窓会恵和会賞がそれぞれ1名に贈られた。

II. 入学試験

1. 平成22年度入学試験は次のとおり実施した。

推薦・大学卒選考〔一次〕平成21年10月29日（木）〔二次〕平成21年11月14日（土）

一般選考 〔一次〕平成22年1月20日（水）〔二次〕平成22年1月23日（土）

志願者数は426名（推薦54名・大学卒107名・一般265名）、入学者は95名（推薦54名・大学卒12名・一般29名）であった。

2. 平成21年度オープンキャンパスは、平成21年7月18日（土）・8月29日（土）・11月28日（土）の3日間実施し、参加者数は439名（内訳は7月153名、8月215名、11月71名）であった。

3. 予備校主催入試ガイダンス等は、7月に5箇所、12月に2箇所、分担して教員・事務員が参加した。

Ⅲ. 国家試験

第99回看護師国家試験は、平成22年2月21日（日）に実施され、その結果が3月26日（金）に発表された。

58期生93名が受験し、93名全員が合格した。

なお、全国平均合格率は89.5%であった。

(2) 慈恵青戸看護専門学校（校長：武田信彬、副校長：栗原則子、事務長：横山秀彦）

I. 教学関係

1. 学校運営に関する会議

運営会議は校長、参与、副校長、カリキュラム調整者、事務長で構成され、定例として毎月1回開催されている。教員会議は、校長、副校長、カリキュラム調整者、実習調整者、看護専任教員で構成され、定例として毎月2回開催されている。その他の会議・委員会は、教職員会議、認定会議（単位認定会議・卒業認定会議）、臨床実習指導者会議、カリキュラム委員会、実習委員会等である。

2. 教学関連の主な事項

- ① 平成21年度は新学期を3年次（23期生）27名で迎え、4月6日に始業式が行われた。
- ② 平成21年6月20日、恵和会主催特別講演を川越厚氏による「スピリチュアルケアの実際」のテーマで、4看護学校の2・3年次の学生を対象に中央講堂で行われた。
- ③ 平成21年5月8日と12月22日に、身近な先輩との交流を通して自らが目指す専門職への魅力や関心を高めることをねらいとして、臨地実習開始当初と終了後の2回実施した。
- ④ 平成21年6月25日に球技大会を国領校の樋口体育館で行った。
- ⑤ 平成21年10月3日、医療安全教育の一環として大学主催の「医療の安全管理と倫理ワークショップ」へ、学生10名が参加した。
- ⑥ 平成21年10月8日の看護学生看護研究学会に学生全員で参加し、事例研究と調査研究の2題発表した。
- ⑦ 平成21年10月22日、防災訓練を実施した。
- ⑧ 平成21年11月15日、専門職業人として自覚を持ち、看護への関心を深めることをねらいに「第15回訪問看護・在宅ケア研究交流会、訪問看護サミット」に学生全員が参加した。
- ⑨ 平成21年12月22日、入院中の患者様にキャンドルサービスを実施した。
- ⑩ 平成22年3月8日、青戸中学校 BLS+AED コース（一次救命処置修得コース）に学生全員が参加した。
- ⑪ 平成22年3月13日、3専門校合同の卒業式が挙行政され、第23期生27名が卒業し、優等賞、恵和会賞がそれぞれ各校の学生1名に贈られた。

Ⅱ. 入学試験

平成20年度より学生募集を停止した。

Ⅲ. 看護師国家試験

第99回看護師国家試験は、平成22年2月22日に実施され、その結果が3月26日に発表された。第23期生27名が受験し全員が合格した。また、既卒者は2名が受験し全員合格した。本校の合格率は100%である。なお、全国の看護師国家試験合格率は89.5%であった。

Ⅳ. 閉校関係

- ・本校の閉校に向けての行政への手続きは滞りなく進めた。なお、平成22年4月以降の問い合わせや行政・大学への提出書類等については、慈恵医大附属青戸病院管理課で対応する。
- ・学籍簿等永久保存の書類は、慈恵柏看護専門学校で管理し証明書等の対応をすることになった。問い合わせについては慈恵大学のホームページや恵和会新聞にその案内を載せた。
- ・備品や教材物品等の整備・廃棄・移管手続き等を行い、平成22年4月以降に移管の予定である。
- ・記念誌を発刊し、卒業生（同窓生）及び関係各所に配布した。
- ・平成22年3月19日、葛飾区長と大学役員を始めとする関係者の出席のもと、慈恵青戸看護専門

学校講堂に於いて「閉校式」を挙行、その後、テクノプラザかつしかで「閉校記念パーティ」を開催した。

(3) 慈恵第三看護専門学校（校長：横山淳一、副校長：平岡宮子、事務長：佐藤博）

I. 教学関係

1. 会議

下記の会議を置き学校運営にあたっている。

運営会議は学校長、副校長、参与、教務主任、実習調整者、学年担当、事務長で構成され、毎月1回開催されている。その他の会議・委員会は、教員会議、認定会議、入学試験判定会議、カリキュラム会議、講師会議、臨床実習指導者会議、教職員会議等である。

2. 教学関連の主な事項

- ① 4月4日（土）3校合同入学式が西新橋で行われ、当日、保護者会を開催した。平成21年度1年生（20期生）51名、2年生（19期生）53名、3年生（18期生）49名計153名で新学期をむかえた。
- ② 5月30日4校交流会を柏校で開催した。
- ③ 6月11日～13日、2泊3日の日程で平山キャンプ場にて教育キャンプを実施した。
- ④ 6月20日、川越 厚氏による「スピリチュアルケアの実際」のテーマで恵和会特別講演を4校学生対象に開催した。
- ⑤ 7月18日、3年生保護者会を開催し看護師国家試験の現状と対策を理解していただき、学生が実習や学習に集中できるように協力してもらうための機会とした。
- ⑥ 7月25日、9月26日、11月8日（学校祭同時開催）の3回、学校説明会を開催した。参加総数は、受験生および保護者を含め200+ α 名であった。
- ⑦ 9月5日講師会を開催し外部講師11名の参加があった。平成22年度の改正カリキュラムの趣旨・改正点について説明した。また学生の動向（入学生、卒業生、在校生）と看護師国家試験の合格率・合格基準、出題形式の変更について報告した。
- ⑧ 11月27日、理事長同席のもと1年生51名の戴帽式を実施した。
- ⑨ 平成22年3月13日3校合同の卒業式が西新橋で行われた。18期生35名が卒業し、優等賞と同窓会より恵和会賞が授与された。

II. 入学試験

平成21年度入学試験は、推薦入試を平成20年11月20日（木）・11月29日（土）、一般入試を平成21年1月18日（日）・1月20日（火）に実施した。

志願者数は推薦24名、一般139名、入学者は51名であった。

III. 国家試験

第99回看護師国家試験は、平成22年2月21日（日）に実施され18期生35名が受験し、35名（100%）が合格した。なお、全国の看護師国家試験合格率は89.5%であった。

(4) 慈恵柏看護専門学校（校長：佐々木敬、副校長：山下紳子、事務長：渋谷守）

I. 教学関係

1. 学校運営に関する会議

- 1) 学校運営会議は、毎月1回開催されている。
- 2) 教職員会議は、毎月1回開催されている。
- 3) 教員会議は、毎月2回開催されている。

2. 教学関連の主な事項

- 1) 平成21年4月4日（土）、3校合同入学式を挙行した（23期入学者81名）。
- 2) 平成21年度、1年生（23期生）84名、2年生（22期生）76名、3年生（21期生）55名の計21

5名で新学期を迎えた。

- 3) 4月6日(月)、平成21年度始めにあたり全学生を対象に対面式・始業式を実施した。教職員紹介、学年のクラス編成の説明及び校長より教育方針の表明を行い3年間の学習計画導入として行なっている。
- 4) 4月2日(木)に、講師会を実施。本校の教育計画の周知と日頃の教育に関する意見交換の場として活用している。
- 5) 5月30日(土)に柏看護専門学校講堂において4校合同交流会が行われた。今年は、田辺功講師(株式会社ココノッツ、医療ジャーナリスト)を招き「国民が望む医療～看護基礎教育に期待すること～」の講演を行った。
- 6) 6月20日(土)に看護専門学校4校の2・3年生を対象に恵和会の特別講演が行われた。講師は川越厚先生(演題:スピリチュアルケアの実際)である。
- 7) 人間関係の基礎倫理を学び体験を通して深められるように2年次の3月と1年次・3年次の7月に「人間関係論1・2」として2泊3日の宿泊研修を実施している。
- 8) 安全教育の一環として大学主催の「医療の安全管理と倫理ワークショップ」へ3年生が年2回10名ずつ参加した。また、学内で「看護における安全」と題して実習中のヒヤリハット事例のグループワークを通して看護事故防止への意識の向上を図っている。
- 9) 平成21年11月20日(金)戴帽式を挙行了した(23期生1年生79名)。
- 10) 平成22年3月9日に全学生を対象に、高木専務理事の特別講演「学祖高木兼寛に学ぶ」が行われた。
- 11) 平成22年3月13日(土)3校合同の卒業式が挙行され、21期生55名が卒業し、優等賞、恵和会賞がそれぞれ各校1名に贈られた。また、千葉県より優秀な学生に対して贈られる千葉県知事賞が本校卒業生1名に贈られた。

II. 入学試験

1. 平成22年度推薦入学試験は、1次試験を平成21年11月4日(水)に、2次試験を11月14日(土)に実施した。志願者数43名中42名が合格し入学した。
2. 平成22年度一般入学試験は、1次試験を平成22年1月26日(火)に、2次試験を1月28日(木)に実施した。志願者数は265名、入学者は79名でその内訳は次のとおりである。
 - (1) 現役70名、既卒者9名(内大卒3名、短大卒3名、高卒3名、専門卒0名含む)
3. 平成21年度学校説明会は、平成21年7月・8月・10月の3日間実施し、参加者数は約390名であった。
4. 学生確保の目的による推薦入学で在学中の出身高等学校42校(千葉県22校、茨城県8校、埼玉県7校、東京都5校)に対して学校訪問を行った。
5. 予備校等で開催された学校相談会に出席し約200名の相談を受け付けた。

III. 看護師国家試験

1. 第99回看護師国家試験は、平成22年2月21日(日)に実施され、その結果が3月26日(金)に発表された。21期生55名が受験し、51名が合格した。

なお、全国の看護師国家試験合格率は88.9%であった。

IV. 学生関係行事

- 1) 4月16日(木) 1、2年生健康診断実施
- 2) 4月21日(火) 3年生健康診断実施
- 3) 7月28日(火) 体育祭を実施
- 4) 10月17日(土) 秋芳祭を実施
- 5) 12月22日(火) キャンドルサービスを実施